

金沢学院大4年

佐藤太清賞展

# 金原さんに大賞

## 日本画の登竜門で金的 小林、後藤、今村さんも入選

京都府福知山市が主催する第五回佐藤太清賞公募美術展で、金沢学院大学美術文化学部美術工芸学科四年の金原華璃奈さんが出品した作品「夢の中」が日本画部門の大賞を受賞しました。

同展は、福知山出身で文化勲章受章者の佐藤氏が、現代日本画壇の重鎮として後進の育成に力を注いだ志を受け継いで設けられた若手の登竜門的絵画展です。



大賞を受賞した金原華璃奈さんの作品「夢の中」

金原さんの作品は、扉の前で気持ち良さそうに眠る犬をモチーフに、全体を淡い色彩で描きました。本学からはこのほか、小林公美さん（四年）後藤和美さん（同）、今村大祐さん（専攻科）の三人が入選しました。



精進の成果を披露する邦楽部員  
= 石川県教育会館

**優雅な音色を披露**  
邦楽部演奏会  
金沢学院大学邦楽部の第三十回演奏会は十二月十日、金沢市の県教育会館で開かれました。

部員たちは、三絃も交えて、「五つ木の子守唄」「涙そうそう」などの曲を次々と披露しました。訪れた学生教職員らは、優雅な音色を味わい、部員の日ごろの精進に拍手を送りました。

**テレビ金本部長が講演**  
十二月九日の金沢学院大学文学部就職講座で、テレビ金沢放送本部長の清水光男氏「写真左」が講演し、厳しい就職活動に臨む心構えを話しました。清水氏は、難関のアナウンサー採用試験の様子や、応募者のどこをチェックしているかなどを紹介し、皆さんは今、大切な土壌づくりの時期。貪欲に勉強してほしい」と激励しました。



高田ゼミ展



陶芸四人展



棒田ゼミ展



発行・広報室

## 苦心の作品を披露

### 学院大の5ゼミ展と工芸展

金沢学院大学美術文化学部情報デザイン学科の五つのゼミと美術工芸学科生・OG四人による工芸展が十一月三日から十二月十三日まで六週間にわたって、金沢市香林坊の「都心賑わい回廊ミュージアム」さんしんて順次開催されました。展示されたのは、高屋喜久子助教、高田伸彦助教、山口征三教授、飯田栄治助教、棒田邦夫教授が指導するゼミ生の作品と、

高屋ゼミ展



山口ゼミ展



飯田ゼミ展



美術工芸学科陶芸コースの学生、専攻科生、専攻科OG四人の作品です。

ゼミ展では、ポスター、カレンダー、写真、ポストカード、動画、ゲームソフトなど苦心を重ねた多彩な作品が並びました。陶芸展では、花器、皿など未発表作品を集め、教育レベルの高さをアピールしました。